

難治性の慢性咳嗽(refractory chronic cough, unexplained chronic cough)

- ・ 咳嗽は持続期間により3週間未満の急性咳嗽、3週間以上8週間未満の遷延性咳嗽、8週間以上の慢性咳嗽に分類される。
- ・ 慢性咳嗽の診断と治療には原因疾患を想定し、それを治療する戦略が用いられている(図1)。
- ・ 難治性咳嗽は「精査で原因が不明で、最新の診療ガイドラインに従って専門家の指導のもとで行う治療トライアルによっても8週間以上持続する咳」(咳嗽・喀痰の診療ガイドライン2019)と定義される。
- ・ 「咳嗽・喀痰の診療ガイドライン2019」では難治性咳嗽の薬物療法としてアミトリプチリン、ガバペンチン、プレガバリン、バクロフェンが記載されているが、これらの薬剤は国内では保険適用されていない。

図1: 成人遷延性・慢性咳嗽への治療戦略 (咳嗽・喀痰の診療ガイドライン2019より作成)

